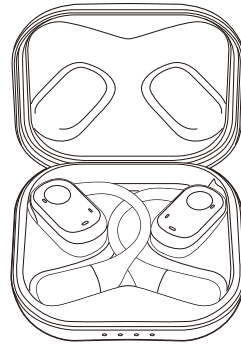


Permier

AIR PRO

OPEN-EAR TRUE WIRELESS EARBUDS

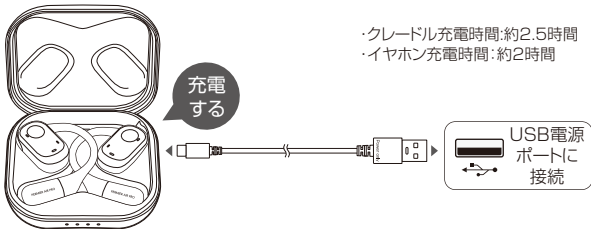


BS83

クイックスタートガイド

ご購入後初めて、ご使用する際にはスマートフォンと本製品をペアリング接続操作が必要です。

- 1 使用前に充電クレードルとイヤホンを充電してください。

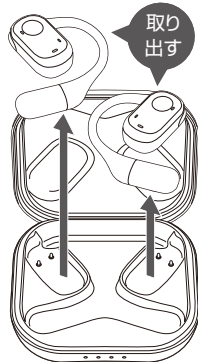


- ! 長期間使用されていなかったBluetooth製品(充電クレードルおよびイヤホン)に搭載されている内蔵電池は、通常充電が開始されるまでに約10分~20分程度の予備充電時間が必要な場合があります。
※予備充電中は製品の表示LEDは点灯しません。通常充電が開始されると表示LEDが点灯いたします。

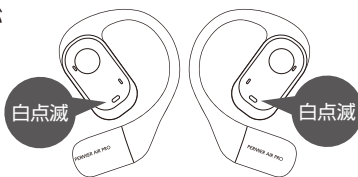
- 2 スマートフォンのBluetooth設定をONにしてください。



- 3 充電クレードルから左右イヤホンを取り出してください。自動的にイヤホンの電源がONになり左右イヤホン同士が接続します。



- 4 左右イヤホン同士が接続されるとイヤホンの表示LEDは白点滅します。



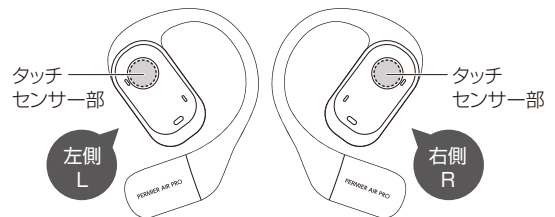
- 5 スマートフォンを操作して「BS83」を選択してください。



- 6 スマートフォンと接続されると左右イヤホンの表示LEDは消灯します。



主な操作方法



再生/停止	タッチセンサー部を2回タップ
曲送り	右側イヤホンのタッチセンサー部を3回タップ
曲戻し	左側イヤホンのタッチセンサー部を3回タップ
通話	着信時、タッチセンサー部を2回タップ
終話	タッチセンサー部を2回タップ
電源ON	イヤホンをクレードルから取り出す。 または、イヤホンのタッチセンサー部を約3秒ロングタッチ
電源OFF	イヤホンをクレードルに収納。 または、イヤホンのタッチセンサー部を約3秒ロングタッチ

※本製品の操作では音量調整はできません。
音量調整はスマートフォン側で操作してください。

さらに詳しいご使用方法については、取扱説明書をご確認ください。

Permier AIR PRO

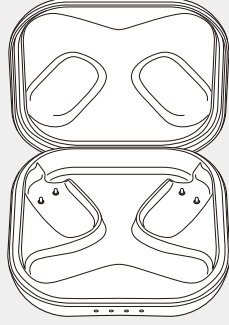
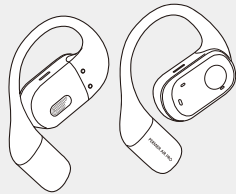
OPEN-EAR TRUE WIRELESS EARBUDS

取扱説明書



製品カタログページ

この二次元コードを
読み取りご確認ください。



安全上のご注意

本取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。
また、ご使用になる接続機器の取扱説明書の「Bluetooth」に関する項目もあわせてお読みください。取扱説明書は大切に保管し、いつでも参照できるようにしてください。ここに記した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告 | 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

被害事象：異常発熱・火災・感電・事故・誤飲・破裂・けが・やけどなど。

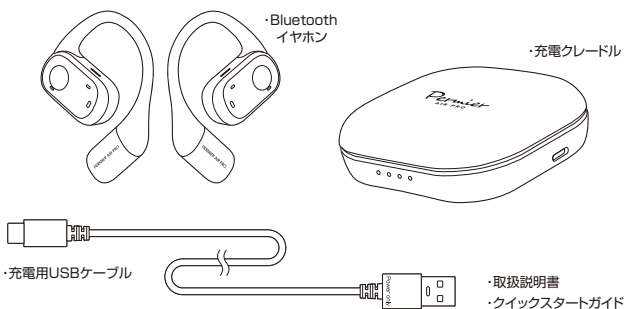
- 医療機器の正常動作を損なう恐れがあるため、心臓ペースメーカーなど、電子機器を装着した人、および他の電子機器へマグネットを近づけない。
- 車の運転中は操作しない。
- 分解・改造をしない。
- 湯水、温泉水、石鹸水、入浴剤などの入った水、海水などは付着させない。
- 水没させない。濡れた状態で充電しない。
- 製品に金属などを差し込まない。接続端子を金属などでショートさせない。
- 無線機器の取扱いに関して指示がある区域などでは、その指示に従う。
- 指定の電圧以外の電源で使用しない。
- 使用前に各接続部を確認し、ホコリなどの付着や接続部の変形・破損したものは使用しない。
- 睡眠中は使用しない。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具などのそばや、湿度の高い場所で充電・使用・保管しない。
- 乳幼児・子供の手の届く場所で充電・使用・保管しない。
- 使用しない場合、全ての接続箇所をはずし、安全な場所に保管する。接続したまま放置しない。
- 当社製以外のケーブルを接続しない。
- 充電器やパソコンなどの出力端子同士を接続しない。
- 使用時に接続部を確認してまっすぐ接続し、無理な力を加えて接続しない。
- 火中に投入しない。電子レンジ、オーブンなどで加熱しない。
- 箱がなりはじめられたら、安全のため本製品や接続されている各機器にさわらない。
- 重い物を載せたり、落下しやすい場所、磁気、ホコリの多い場所に置かない。
- お手入れの際は、各接続部を取りはずす。
- 投げたり、衝撃を与えない。
- 大きな音量で長時間聴いて聴かない。

注意 | 人が軽傷および物的損害を負う可能性が想定される内容。

被害事象：出力せず・反応せず・断線・腐食・破損・故障・けがなど。

- 接続端子電極部に水分を付着させたり、結露した状態で使用しない。
- 充電対象機器を充電中に、本製品や充電対象機器が極端に熱くなったり異常を感じた場合は使用しない。
- 5℃から35℃の屋内環境で使用。それ以外の環境では使用しない。
- 0℃から40℃の風通しの良い屋内環境で保管する。
- マグネット部をアナログ時計、磁気記録媒体(磁気カード、磁気テープ、プリペイドカードなど)、メモリーなどの記録媒体に近づけない。
- コネクタをはずす際は、コネクタ本体を持ってこごう。ケーブルを持って強く引っ張らない。
- 内蔵電池が液漏れした場合、素手でさわらない。失明の恐れがあるので、液を目に触れないようにする。万一、液が目に入った場合は水道水で十分洗い、医師の治療を受ける。液が服についても水道水などで十分洗い流す。皮膚に異常がある場合、医師に相談する。
- 歩行中は、周囲に十分注意する。
- 本機を接続する前に、接続する機器の音量を下げておく。
- 本機を使用中に不快感など異常を感じた場合は使用を中止する。
- 本機に磁気の影響を受けやすいものを近づけない。

梱包内容



使用上のご注意

- 本製品は、耳穴をふさぐずに周囲の音と同時に通話や音楽再生を楽しむことができます。耳穴をふさぐずに装着する製品特性上、街中や駅構内、電車内など周囲の音が大きい環境での使用時には、本製品からの音声が聴き取りにくくなります。
- 製品特性上、音漏れが発生する場合があります。

- 本製品は、自動車や自転車の運転中には、事故の原因となりますので、ご使用にならないでください。
- 本製品をご使用になる時は音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大音量で聴くと聴力に悪い影響を与えます。
- 細菌による感染予防のため、肌に直接触れる部分は常に清潔に保ち、長時間連続しての使用はお避けください。
- ご使用になるアプリケーションや接続機器によっては本製品の各機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。＊アプリケーションごとの動作検証はおこなっておりません。
- 接続機器のOSバージョンアップなどにより、接続不具合が生じる場合がありますが、接続機器側のOSに依存するため、本製品側では対応できない場合があります。
- 本製品の操作では音量調整はできません。音量調整はスマートフォン側でおこなってください。
- 本製品のタッチセンサー部は人体以外に金属にも反応するため、誤動作の原因となりますので、イヤホンのタッチセンサー部を金属に触れさせないようにご注意ください。
- タッチセンサー部の誤動作を防ぐために持ち運びの際は、イヤホン充電クレードルに収納してください。
- 本製品を装着して通話や音楽再生中、接続機器をポケットやバッグの中に入れますと電波が遮蔽され、音が途切れる場合があります。
- 本製品をポケットやバッグの中に入れ持ち運び際は強い力が加わらないようにご注意ください。本製品の破損、故障の原因となります。
- 本製品には電池が内蔵されています。出荷時には十分に充電されていませんので、必ずご使用前に充電してください。
- 充電クレードルの充電には、必ず付属の充電用USBケーブルをご使用ください。
- 充電端子に触れたり、クリップなどの金属を接触させないようにください。感電やショートによる破損やケガの原因となります。
- 充電した後も使用時間が極端に短くなった場合は内蔵電池の寿命です。
- 内蔵電池は交換できません。あらかじめご了承ください。
- 充電端子に触れたり、充電中の表示LEDが点灯するまでしばらく時間がかかる場合があります。
- 内蔵電池の残量が少ない状態で使用すると、内蔵電池の性能を低下させる要因となる場合があります。ご使用前には毎回充電するようにしてください。
- 内蔵電池は自然放電するため、保管の際は約1ヶ月に1回は必ず充電してください。またご使用前には、充電してからご使用ください。
- ご使用の際にはイヤホンおよび、充電クレードルの紛失には充分ご注意ください。当社では、単品の販売はおこなっておりません。
- 本製品が汚れた場合、乾いた布でふきとってください。シンナー、ベンジン、アルコールなどでふかないでください。本製品を傷める原因となります。
- 充電クレードルのイヤホン収納部にホコリなど異物が入らないようにご注意ください。充電接触不良の原因となります。
- 充電端子部は、充電接触不良防止のため汚れた場合は乾いた布や綿棒などで汚れをふきとり、充電端子部を清潔に保ちご使用ください。
- 本製品は内蔵電池、金属部品、プラスチックなどでできております。燃やすと危険ですので、廃棄する時は各自自治体の指示に従った方法で、正しく廃棄してください。

防水性能について

本製品は防水仕様(防水性能等級:IPX4準拠)となっておりますが、多量の水濡れや水没など、取り扱いの仕方によっては故障の原因となります。下記の注意をお読みになり正しくお使いください。

- 本製品は完全防水仕様ではありません。本体を水洗いする、シャワーにあてる、水に沈めるなどの行為は、故障の原因となるのでおこなわないでください。お客様の誤った使用が原因の浸水による故障の場合は保証外となります。
- 湯水、温泉水、石鹸水、入浴剤などの入った水、海水などは付着させないでください。
- イヤホンに水が付着すると、音がこもったり聞こえにくくなる場合があります。付着した水気は、柔らかい布などで拭き取り、乾燥させてからご使用ください。
- 使用後は、乾いた布で水分を拭き取り、乾いた場所で本製品を保管してください。
- 乾かすために高温のドライヤーを使用したり、暖房器具の前に置いたりしないでください。
- 充電する場合は、本製品や手が濡れていないことを確認してください。
- 付属の充電クレードル、充電用USBケーブルは防水仕様ではありません。

Bluetooth(Class2)最大通信距離

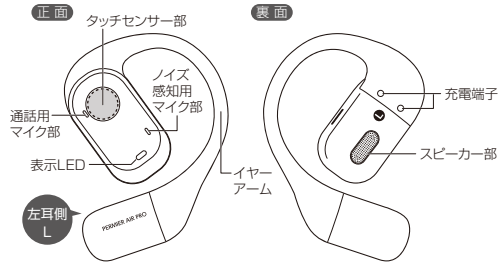
本製品の通信距離は、見通し距離で最大約10mまで通信が可能です。
※使用状況などにより通信距離が短くなる場合があります。

Bluetooth 2.4GHz 電波について

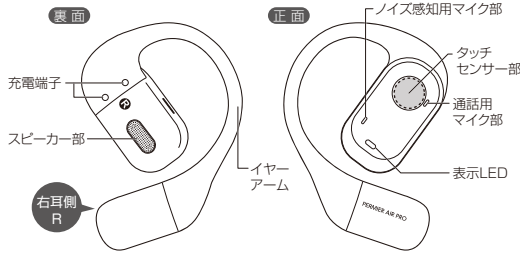
本製品は2.4GHz帯の電波を利用しています。電波の特性上、「信号機など交通信号システムが多く設置されている場所」・「Wi-Fiアンテナが多く設置されている場所」・「満員電車内など同じ2.4GHz帯電波機器の使用密度が高い場所」での使用環境では通信が途切れたりする場合がありますが製品不良ではありません。

1. 製品構成と各部の名称

■イヤホン部

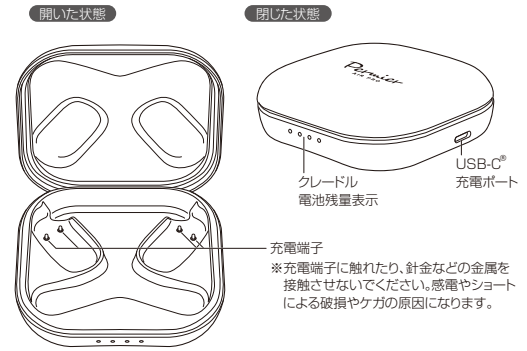


※本製品の通話用マイク、ノイズ感知用マイクは各イヤホンにそれぞれ搭載されていますが、ご使用時には片側イヤホンのマイクのみが機能します。

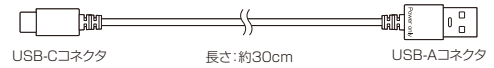


■充電クレードル部

充電クレードルにはリチウムイオンポリマー電池が内蔵されています。充電クレードルが満充電状態の場合、イヤホンを最大約2回充電することができます。
※使用状況などにより異なります。



■充電用USBケーブル(充電クレードル用)



2. 充電方法

ご使用前に必ず充電してください ① 充電する前に水分や異物の付着が無いことを確認してください。

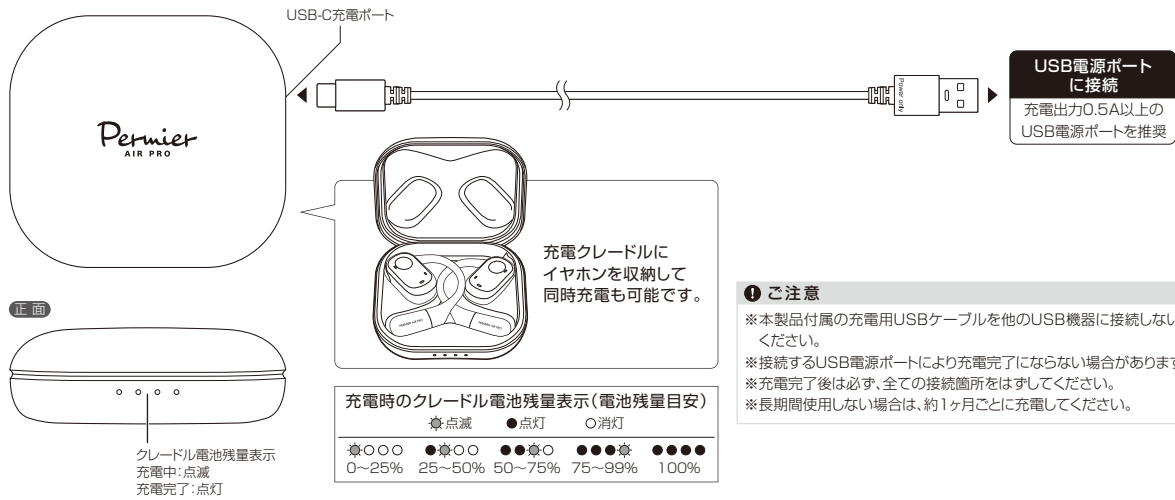
本製品および充電クレードル、充電用USBケーブルに水分や異物の付着がある状態で充電すると、故障や感電の原因となります。必ず、充電前に水分や異物の付着が無いことを確認し充電をおこなってください。

① コネクタは精密パーツです。着脱の際はコネクタを持って接続部をご確認のうえ、慎重におこなってください。

① 長期間使用されていなかったBluetooth製品(充電クレードルおよびイヤホン)に搭載されている内蔵電池は、通常充電が開始されるまでに約10分~20分程度の予備充電時間が必要な場合があります。 ※予備充電中は製品の表示LEDは点灯しません。通常充電が開始されると表示LEDが点灯いたします。

充電クレードルの充電方法

- 充電クレードル右側面のUSB-C充電ポートに付属の充電用USBケーブルを差し込み、USB電源ポートに接続してください。
- 充電クレードルの充電中は、クレードル電池残量表示が点滅します。充電完了時にはクレードル電池残量表示が点灯します。
※充電クレードルを満充電に要する時間は空の電池状態から約2.5時間です。



① ご注意

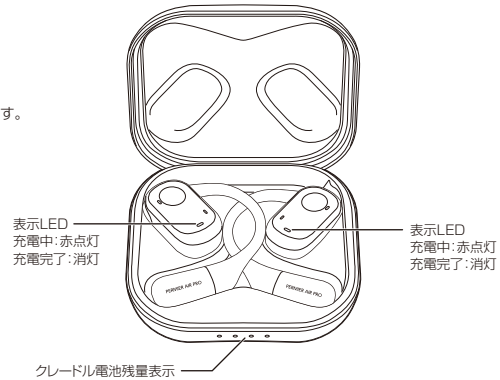
- ※本製品付属の充電用USBケーブルを他のUSB機器に接続しないでください。
- ※接続するUSB電源ポートにより充電完了にならない場合があります。
- ※充電完了後は必ず、全ての接続箇所をはずしてください。
- ※長期間使用しない場合は、約1ヶ月ごとに充電してください。

イヤホンの充電方法

- 充電済みの充電クレードルにイヤホンを収納するとイヤホンの表示LEDが赤点灯し、充電が開始されます。
- イヤホンの充電が完了すると表示LEDは消灯します。
※イヤホンを満充電に要する時間は空の電池状態から約2時間です。

イヤホン充電時のクレードル電池残量表示(電池残量目安)				
●点滅	●点灯	○消灯		
○○○○	●○○○	●●○○	●●●○	●●●●
0%	1~5%	5~25%	25~50%	50~75% 75~100%

イヤホン収納時、クレードル電池残量表示が点灯しない場合は、クレードルの電池残量が0%です。クレードルを充電してください。



① 充電クレードルの電池残量が無くなると、自動的にイヤホンの電源がONになりますのでご注意ください。

- イヤホン電源ONの時に、接続可能スマートフォンが近くにある場合はイヤホンはスマートフォンと接続されます。
- イヤホン電源ONの時に、接続可能スマートフォンが近くに無い場合、イヤホンは約5分間ペアリングモードになり、その後イヤホンの電源は自動的にOFFになります。
- ※スマートフォンとの誤接続を避けるためイヤホンを使用しない時は、スマートフォン側のBluetooth設定をOFFにしてください。

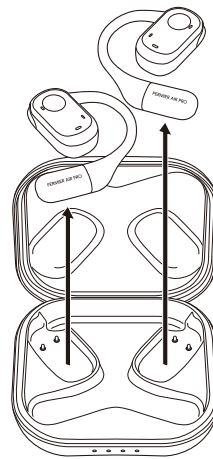
3. スマートフォンとのペアリング・接続

初めてご使用の際には、スマートフォンとイヤホンとを接続相手として登録（ペアリング）する必要があります。

①スマートフォンと充電済みの充電クレードルに収納したイヤホンを1m以内に置き、途中で障害になる物がないことをご確認ください。スマートフォンのBluetooth設定をONにしてください。

②充電クレードルのフタを開き、左右のイヤホンを取り出してください。
イヤホンの電源が自動的にONになります。

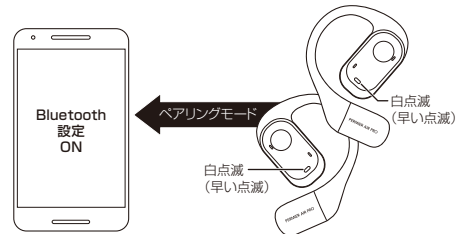
※本製品のイヤホンは、先に電源ONになったイヤホン側がスマートフォンと直接接続します。



③イヤホンがペアリングモードになると、左右イヤホンの表示LEDは、早く白点滅します。

イヤホン電源ON後、下記ボイスアナウンスが流れます。

- ①左右イヤホンから、「電源が入りました」の音声。
- ②イヤホン同士の接続後、左右イヤホンから、「ペアリングしています」の音声。



❗ ご注意

※一度ペアリングしたスマートフォンがBluetooth設定ONの状態で見ると、イヤホンがそのスマートフォンとの接続を優先するためペアリングモードにはなりません。新たな機器とペアリングをおこなう際は既にペアリング済み機器のBluetooth設定をOFFにしてください。

※約5分以内にペアリングが完了できない場合、ペアリングモードが自動で解除され、本製品の電源は自動的にOFFになります。

④スマートフォンのBluetooth設定方法に従い、ペアリングをおこないます。
スマートフォンが本製品を認識すると、画面の接続機器リストに本製品の型番名「BS83」が表示されるので、スマートフォンを操作し選択してください。

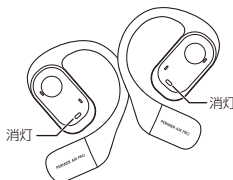
※スマートフォンにより設定方法が異なりますので、必ずスマートフォンの取扱説明書をお読みいただき、ご不明な点は各通信会社までお問い合わせください。



⑤イヤホンとスマートフォンの接続が完了し、通信可能状態になるとイヤホンの表示LEDは消灯します。

スマートフォンと接続時、下記ボイスアナウンスが流れます。

左右イヤホンから、「接続しました」の音声。



一度ペアリングをおこなえば、次に使用する際に再度ペアリング操作をおこなう必要はありません。ただし、「接続」については、自動で接続までおこなう機種と、スマートフォンによる接続操作が必要な機種があります。
スマートフォンによる接続操作については、スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

❗ ご注意

※以下の場合には再ペアリングが必要になります。

- ・本製品は最大8台までのペアリング情報を登録できます。9台目のスマートフォンとペアリングをおこなうと1台目にペアリングをおこなったスマートフォンのペアリング情報が削除されます。ペアリング情報が削除されたスマートフォンを接続する場合は、新たにペアリング操作をおこなってください。
- ・スマートフォンから本製品とのペアリング情報が削除された場合。
- ・ペアリング情報が正しく認識できなくなったり、本製品が操作不能になったり、接続が不安定になった場合には、スマートフォンからペアリング情報を削除し、本製品を初期化して、再度ペアリングの操作をおこなってください。

4. 電源の入れ方、切り方

※下記の操作は充電済みの充電クレードルでおこなってください。

- ①充電クレードルのフタを開き、イヤホンを取り出してください。イヤホンの電源が自動的にONになります。
- ②イヤホンの電源を切る場合は、充電済みの充電クレードルにイヤホンを取込んでください。イヤホンの電源がOFFになります。

❗ 充電クレードルの電池残量が無い場合は・・・

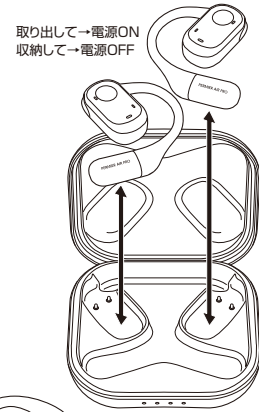
電池残量が無い状態の充電クレードルからイヤホンを出し入れしても、イヤホンの電源は自動でON/OFFしません。充電クレードルの電池が無い場合は、充電クレードルを充電してください。

❗ ご注意

※ご購入後、初めて電源をONにした場合やBluetooth設定ON状態のペアリング済みスマートフォンが近くに無い場合などには、イヤホンは自動的にペアリングモードになります。

❗ イヤホン収納時に充電クレードルの電池残量が無くなった場合は・・・

※イヤホン収納時に充電クレードルの電池残量が無くなると、イヤホンの電源が自動的にONになりますのでご注意ください。
※スマートフォンとの誤接続を避けるためイヤホンを使用しない時には、スマートフォン側のBluetooth設定をOFFにしてください。



イヤホン単体での電源の入れ方・切り方

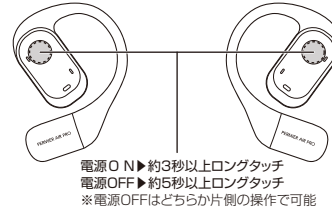
- ①左右イヤホンのタッチセンサー部をそれぞれ約3秒以上ロングタッチすると電源がONになります。
- ②電源を切る場合は、どちらか片側のイヤホンのタッチセンサー部を約5秒以上ロングタッチしてください。イヤホンの電源がOFFになります。

イヤホン電源ON後、下記ボイスアナウンスが流れます。

- ①左右イヤホンから、「電源が入りました」の音声。
- ②接続可能なスマートフォンが無い場合、左右イヤホンから、「ペアリングしています」の音声。
接続可能なスマートフォンがある場合、左右イヤホンから、「接続しました」の音声。

イヤホン電源OFF後、下記ボイスアナウンスが流れます。

イヤホンから「電源が切れます」の音声。



5. 音楽再生/オーディオビジュアル再生操作

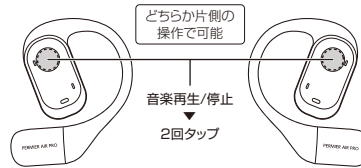
スマートフォンが機器操作機能(AVRCP)に対応している場合は、イヤホンでスマートフォンの音楽再生(基本操作)ができます。また、本製品は、SCMS-T方式で保護されたワンセグ/フルセグ音声にも対応しています。

❗ ご注意

※スマートフォンがA2DP・AVRCPプロファイルに対応していない場合はご使用できません。
※スマートフォンによっては、全ての操作に対応しない場合があります。
※スマートフォンによっては、通話終了後自動で音楽再生に戻らない場合があります。その場合は、スマートフォンで音楽再生をおこなってください。

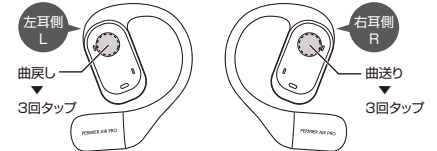
音楽の再生/停止

- ①イヤホンのタッチセンサー部を2回タップすると音楽を再生します。
- ②再度、イヤホンのタッチセンサー部を2回タップすると音楽を停止します。



音楽の曲送り/曲戻し

- ①音楽再生中に右側イヤホンのタッチセンサー部を3回タップすると、次曲に曲送りされます。
※ワンセグ/フルセグ視聴時、上記操作でチャンネルを一つ送ることができます。
- ②音楽再生中に左側イヤホンのタッチセンサー部を3回タップすると、曲頭に曲戻しされます。続けて左側イヤホンのタッチセンサー部を3回タップすると、前曲に曲戻しされます。
※ワンセグ/フルセグ視聴時、上記操作でチャンネルを一つ戻すことができます。

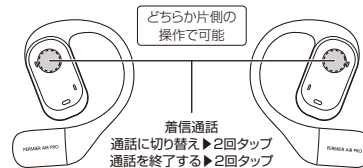


音楽再生中に着信通話をする

- ①スマートフォンに着信があると、音楽が一時停止し、イヤホンから着信音が聞こえます。
- ②イヤホンのタッチセンサー部を2回タップすると、通話状態になります。
- ③通話を終了するにはイヤホンのタッチセンサー部を2回タップしてください。通話終了後、音楽再生に戻ります。

❗ ご注意

※スマートフォンやアプリによっては、本機能に対応していない場合や対応していても相性により動作が不安定な場合があります。
※タッチセンサー部を6回連続してタップをおこなうと初期化機能が働きますのでご注意ください。



6. 電話操作

電話を受ける

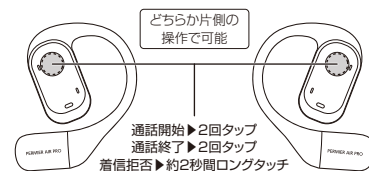
- ①スマートフォンに着信したら、イヤホンのタッチセンサー部を2回タップしてください。通話が開始されます。
- ②通話を終了するには、イヤホンのタッチセンサー部を2回タップしてください。

着信拒否

着信中に、タッチセンサー部を約2秒間ロングタッチすると着信拒否ができます。

❗ ご注意

※イヤホンから聞こえる着信音は、スマートフォンに設定した音とは異なる場合があります。
※スマートフォン本体から着信音が鳴動するように設定している場合、イヤホンからは着信音が聞こえない場合があります。
※通話状態になるまで、少しタイムラグが発生する場合があります。

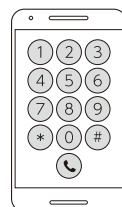


電話をかける

- ①電話をかけるには、スマートフォン側で発信操作をおこなってください。
- ②通話を終了するには、イヤホンのタッチセンサー部を2回タップしてください。

❗ ご注意

※スマートフォンにより、自動的に本製品での通話が開始できない場合があります。その場合は発信後、スマートフォンを操作して音声通話を本製品に切り替える必要があります。スマートフォンの操作方法につきましては、スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
※本製品の操作でスマートフォンとの音声通話の切り替えはできません。



7. その他の機能

ENC機能（音声通話時のノイズを低減）

ENC (Environment Noise Cancellation) 機能とは音声通話時、相手に自分の声をクリア伝える機能です。通話用マイクで入力された音声と、ノイズ感知用マイクから入力された周囲の環境雑音をソフトウェアで処理し、環境雑音を軽減して通話相手に伝えないようにします。

バッテリーLOW警告

内蔵電池の電圧が要充電レベルまで低下するとボイスアナウンスでお知らせします。バッテリーLOW警告が出た場合は必ず、充電をおこなってください。

バッテリーLOW警告時には、下記ボイスアナウンスが流れます。

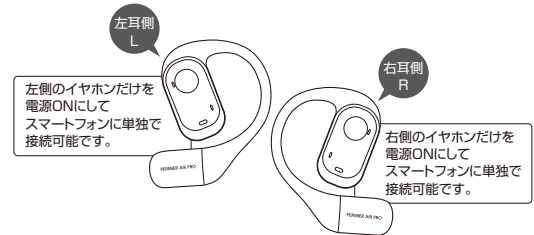
内蔵電池の電圧が要充電レベルまで低下したイヤホン側から「電池残量が低下しました、充電してください」の音声。その後、電池が無くなると「電源が切れます」と音声流れイヤホンの電源がOFFになります。

片側のイヤホンだけで使用できます

片側イヤホンだけを電源ONにし、単独でスマートフォンと接続して使用することができます。

① ご注意

※片側イヤホン使用時には、使用するイヤホン側に設定された機能のみの操作に限定されます。
※片側のイヤホンだけでスマートフォンに接続した時の音声はモノラル音声になります。



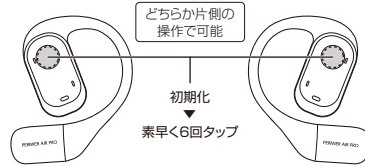
8. イヤホンの初期化(リセット)

ペアリング情報が正しく認識できなくなったり、イヤホンが操作不能になったり、接続が不安定になった場合には、スマートフォンからペアリング情報を削除し、本製品を初期化して工場出荷状態に戻し、再度ペアリングの操作をおこなってください。

①本製品の初期化操作前にスマートフォン側の接続機器リスト内の型式名「BS83」は、スマートフォンを操作し、必ず削除してください。



②イヤホンの電源をONにしてペアリング状態にします。左右イヤホンどちらか片側のタッチセンサー部分を素早く6回タップしてください。イヤホンが工場出荷時の状態に初期化されます。初期化操作後イヤホンの電源はOFFになります。



イヤホン初期化操作時、下記ボイスアナウンスが流れます。

- ①イヤホンから「初期化します」の音声。
- ②イヤホンから「電源が切れます」の音声。

※左右イヤホン同士が正しく接続できない不具合の場合には左右イヤホンをそれぞれ初期化操作する必要があります。

③イヤホンを充電クレードルに収納し、【3.スマートフォンとのペアリング・接続】の手順に従い、再度スマートフォンとのペアリング・接続操作をおこなってください。
※初期化後、ペアリング・接続操作をおこなう際には必ず、左右のイヤホンを充電クレードルから取り出してください。

9. 操作一覧

動作・状態	操作方法	表示LED	ボイスアナウンス電子音
イヤホンの充電	イヤホンを充電クレードルに収納	充電中：赤点灯 / 充電完了：消灯	—
充電クレードルの充電	充電クレードルに付属の充電用 USB ケーブルを接続	クレードル電池残量表示 充電中：白点滅 / 充電完了：白点灯	—
電源 ON	充電クレードルからイヤホンを取り出す	・スマートフォンと非接続時 ペアリングモード→早い白点滅 ・スマートフォンと接続→消灯	「電源が入りました」
	イヤホンのタッチセンサー部分を約 3 秒ロングタッチ		
電源 OFF	充電クレードルにイヤホンを収納	充電中：赤点灯 / 充電完了：消灯	「電源が切れます」
	イヤホンのタッチセンサー部分を約 5 秒ロングタッチ	赤3回点滅後、電源 OFF	
ペアリング	ペアリングするスマートフォンの近く（約 1m以内）でイヤホンの電源を ON。スマートフォンを操作し接続する。	ペアリングモード→早い白点滅 スマートフォンと接続→消灯	「電源が入りました」「ペアリングしています」 スマートフォンと接続時「接続しました」
待ち受け状態（スマートフォンと接続中）	—	消灯	—
スマートフォンとの接続が切断した場合	—	ペアリングモード→早い白点滅	「接続が切れました」のボイスアナウンス後ペアリングモード ※ペアリングモード約 5 分経過後電源 OFF
再生 / 停止	イヤホンのタッチセンサー部分を 2 回タップ	—	—
曲送り	右側イヤホンのタッチセンサー部分を 3 回タップ	—	—
曲戻し	左側イヤホンのタッチセンサー部分を 3 回タップ	—	—
通話	着信時イヤホンのタッチセンサー部分を 2 回タップ	—	着信音
終話	イヤホンのタッチセンサー部分を 2 回タップ	—	—
着信拒否	着信時、イヤホンのタッチセンサー部分を約 2 秒ロングタッチ	—	—
バッテリー LOW 警告	—	赤点滅	「電池残量が低下しました、充電してください」
初期化	イヤホンのタッチセンサー部分を素早く 6 回タップ	初期化時、白点灯後、電源 OFF	「初期化します」「電源が切れます」

10. 製品仕様

Bluetooth イヤホン部仕様

型式名	BS83
通信方式	Bluetooth 5.3
最大通信距離	見通し距離約10m(Class2)
対応プロファイル	HSP/HFP/A2DP/AVRCP
対応コーデック	SBC / AAC
ペアリング	最大ペアリング登録8台
認証コード	0000(ゼロ4つ)
内蔵バッテリー	リチウムイオンポリマー電池
充電時間	約2時間※
連続通話時間	最大約5時間※
音楽再生時間	最大約8時間※
サイズ(片側)	約W55×H52×D16.5mm
重量(片側)	約11.5g
防水性能等級	IPX4準拠
材質	ABS他

※使用状況などにより異なります

充電クレードル部仕様

内蔵バッテリー	リチウムイオンポリマー電池
充電時間	約2.5時間※
イヤホン充電回数	最大約2回※
サイズ	約W80×H73×D27.5mm
重量	約33g
材質	ABS他

※使用状況などにより異なります

充電用 USB ケーブル仕様

USB端子	USB-A/USB-C
ケーブル長	約30cm
ケーブル定格	DC5V/2.1A
重量	約12g
材質	PVC他

11. 保証規定

保証期間 / ご購入日より 1年

必ず、購入明細書を本書およびパッケージと一緒に保管してください。万一、修理の際は、現品に購入明細書と本書およびパッケージを添え、記載の当社住所までお送りください。なお、修理後の保証期間の延長はいたしません。

●保証期間内に、本書およびパッケージ記載の注意事項をお守りいただいた正しい使用状況で、万一故障した場合には本製品をお預かり後、無償で修理、または交換します。また、本製品の不具合に関連生じた、本製品以外の損害・費用・データ損失に関しましては、一切の補償をいたしかねます。また、代替品の先送りなどのご対応はいたしかねます。

※次の場合は保証対象外となります。

- 1) 本製品(修理対象品)と購入明細書、本書およびパッケージの提示がおこなわれない場合。
- 2) 本書およびパッケージ記載の注意事項をお守りいただけていない場合。
- 3) 個人売買や正規販売店以外で、ご購入した場合。
- 4) 地震、火災、落雷、台風などの災害により故障した場合。
- 5) ご購入後、落下や衝撃などの事象により故障した場合や水没、汚れにより故障した場合。
- 6) 健康被害が生じた場合。
- 7) 本製品や付属品を紛失・破損した場合。
- 8) 本製品の仕様上発生する傷、印刷の歪み、かすれなどの場合。
- 9) 日常使用によって生じた摩耗、傷、汚れなどの場合。

●本製品のご使用が事故や法令違反の原因になりましても、一切の補償をいたしかねます。

●お預かりした製品が、保証対象外と認められる場合、修理費用等、実費負担をご請求させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

●本保証書は日本国内のみ有効です。

(This warranty is valid only in Japan)

●ご返送時にご記入いただいたお客様の個人情報は、商品の修理に関するご連絡、修理・交換の対応以外の目的に使用いたしません。なお、上記利用目的の実施に必要な範囲で、業務委託先に預託する場合がありますのでご了承ください。

製造・販売元 **多摩電子工業株式会社**

〒215-0033 神奈川県川崎市麻生区栗木2-6-18

製品に関するお問い合わせ **TEL. 044-543-8884**

受付時間 平日 9:00~18:00

<https://tamadenco.co.jp>